

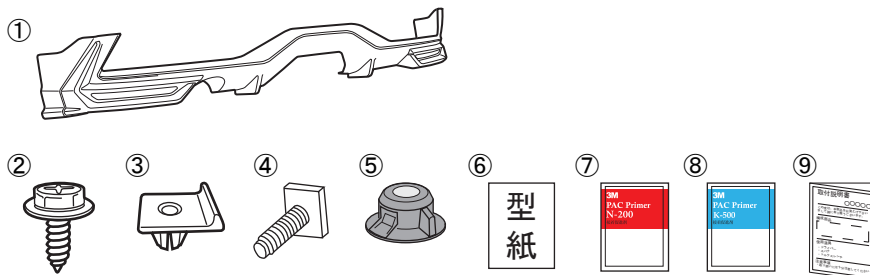
⚠ 注意事項

- ・本製品は車種専用設計となっております。適合外車両への取付けや製品の改造は絶対に行わないでください。
- ・製品取付けの際は、本書の要領にしたがって2人以上で作業してください。
- ・また、純正パーツを取外す際は自動車メーカー発行の整備書をご参照ください。
- ・製品の塗装前に車両への仮合せ作業を必ず行ってください。
- ・製品塗装後のクレームや返品は一切お受けできません。
- ・製品取付け後 24 時間以内は両面テープが完全に定着しない為、洗車や水に濡れる事が無いようにしてください。
- ・製品取付け後は定期的に取付け状態の点検を実施してください。

■構成部品

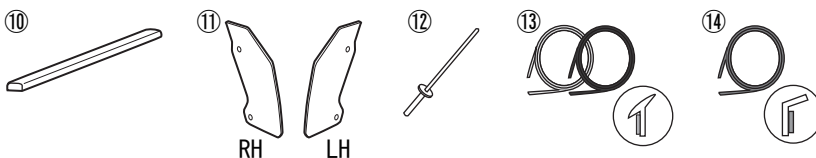
◇塗装済み品

No.	部品名称	数量
①	リヤハーフスポイラー	1
②	タッピングスクリュー	2
③	グロメット	2
④	スクエアヘッドボルト	2
⑤	クリップナット	2
⑥	型紙	1
⑦	PAC プライマー N-200	1
⑧	PAC プライマー K-500	1
⑨	取付説明書	1



◇未塗装品 ※下記部品は未塗装品のみ同梱

No.	部品名称	数量
⑩	赤モール	2
⑪	プレート (RH/LH)	各 1
⑫	リベット	4
⑬	イ型モール (ブラック/グレー)	各 1
⑭	L型モール	1

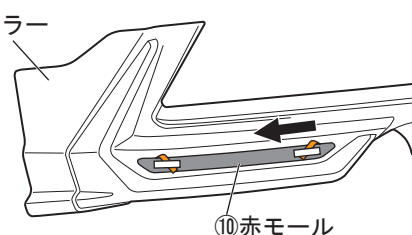
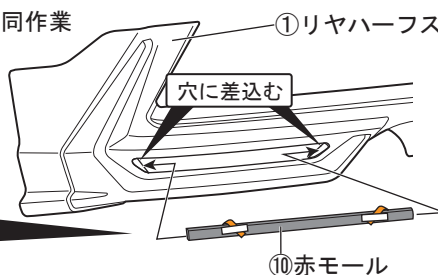
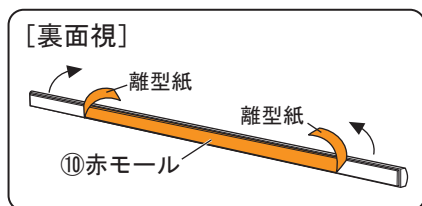


■未塗装品の塗り分け、モール類とエンブレム貼り付け、プレート取り付け

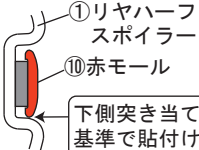
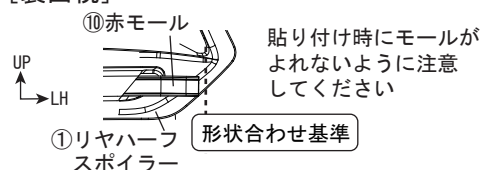
※BGN-0002N のみ作業

1. 下図を参照し、①リヤハーフスポイラーを任意の色で塗装する。
2. 下図を参照し、⑩赤モール裏面の両面テープの離型紙を一部めくり、表側に折り返してマスキングテープ等で貼り付ける。
3. 下図を参照し、①リヤハーフスポイラーに⑩赤モールを貼り付け圧着する。 ※貼り付け面は脱脂すること。

※LH 図示 左右同作業



[裏面視]



両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼り付け作業前に両面テープ部の貼り付け部をドライヤー等で約 40℃程度に暖めてください。



両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼り付け作業前に両面テープ部の貼り付け部をドライヤー等で約 40℃程度に暖めてください。

- 下図を参照し、①リヤハーフスポイラーの⑬イ型モール、⑭L型モール貼り付け部を脱脂し、⑧PAC プライマー K-500 を塗布する。
- 下図を参照し、①リヤハーフスポイラーに⑬イ型モール、⑭L型モールの貼り付ける。

※LH 図示 左右同作業
[裏面視]



両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼り付け作業前に両面テープ部の貼り付け部をドライヤー等で約 40℃程度に暖めてください。

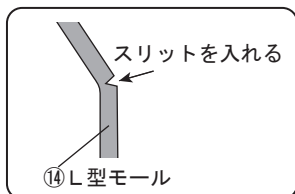


プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにホワイトガソリンやIPA等で拭き取ってください。



⑬イ型モールは 2 色（ブラック / グレー）が同梱されています。ボディ色に応じてブラック / グレーのどちらかを選択し、使用してください。

脱脂・⑧PAC プライマー K-500 塗布、
⑬イ型モール貼り付け範囲



脱脂・⑧PAC プライマー K-500 塗布、
⑬イ型モール貼り付け範囲

▽ 段差基準

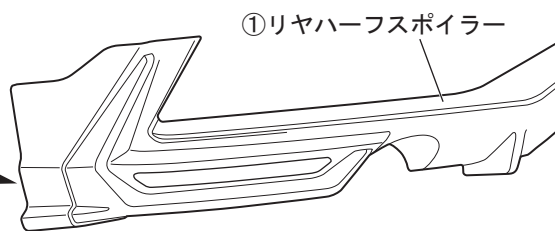
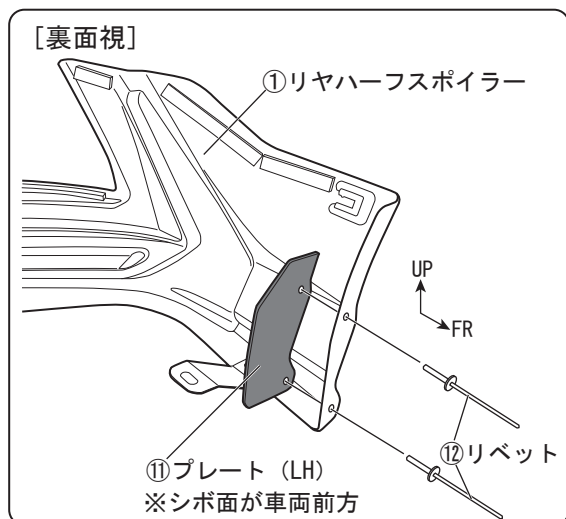
○ R 止まり基準

板内 2mm

①リヤハーフ
スポイラー

- 下図を参照し、①リヤハーフスポイラーのホイールハウス折り返し部に⑪プレートを⑫リベットで取り付ける。
※シボ面を前方に向けて取り付けること。

※LH 図示 左右同作業



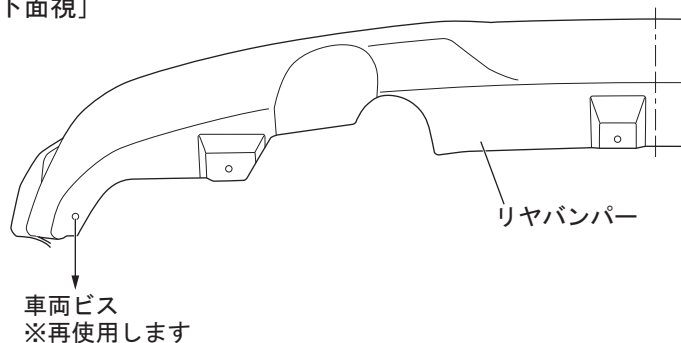
■ リヤハーフスポイラー取付準備

- 下図を参照し、リヤバンパー下面の車両ビスを取り外す。（左右各 1 ヶ所）

※LH 図示 左右同作業

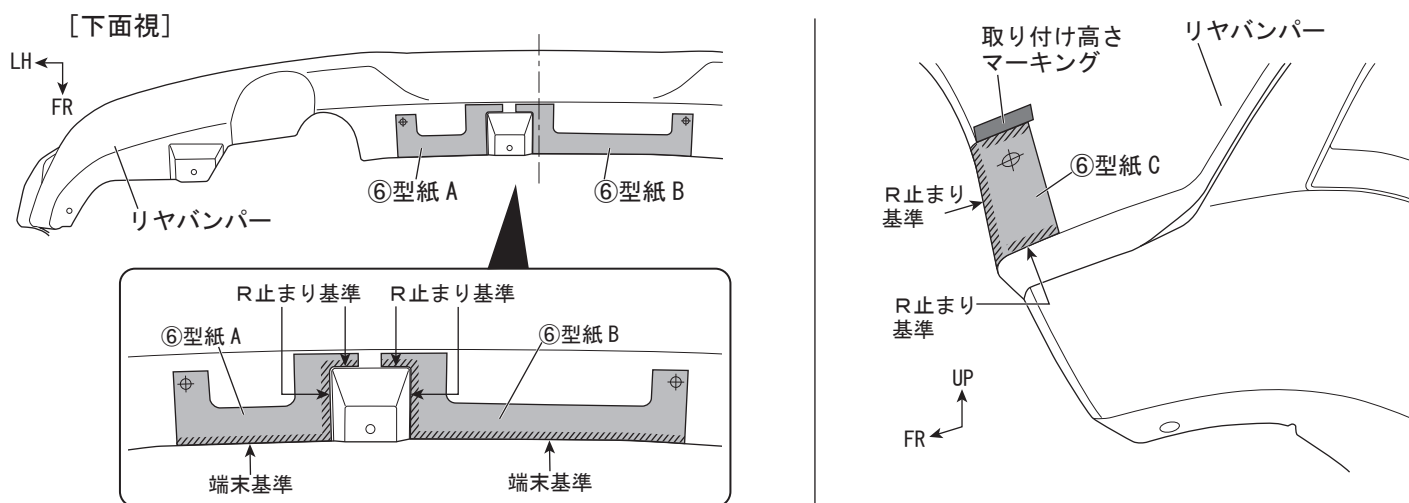
[下面視]

LH
FR



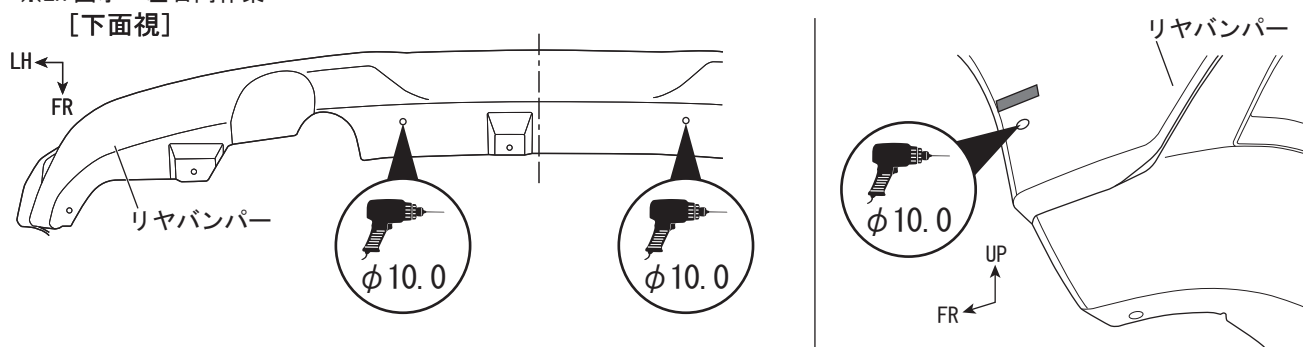
2. 下図を参照し、リヤバンパー下面に⑥型紙 A、B、側面に⑥型紙 C をマスキングテープ等で貼り付ける。
3. リヤバンパー側面の⑥型紙 C 上端に合わせて取り付け高さ位置をマスキングテープでマーキングする。
4. ⑥型紙の穴開け位置中心に合わせてリヤバンパーにキリで穴開け位置をマーキングする。
マーキング後、⑥型紙 A、B、C を外す。

※LH 図示 左右同作業



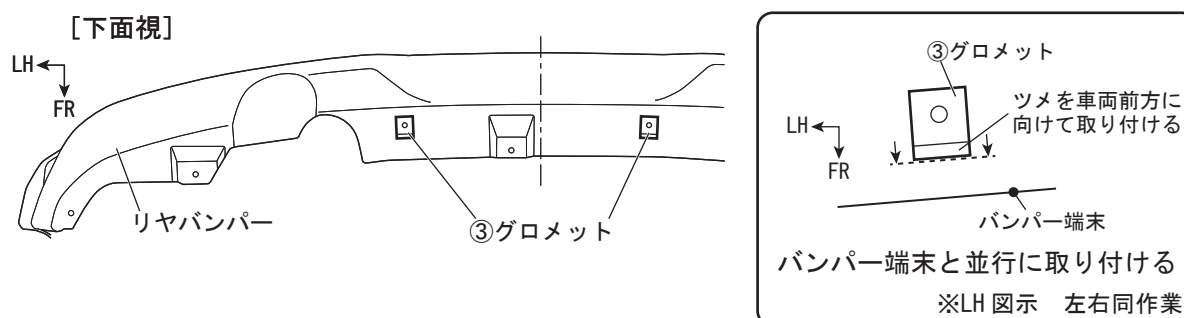
5. 下図を参照し、リヤバンパー下面、側面の穴開け位置マーキングに合わせて穴を開ける。
・ $\phi 10.0$ [下穴 $\phi 3.0 \rightarrow \phi 6.0 \rightarrow$ 本穴 $\phi 10.0$] (下面：左右各 1 ヶ所、側面：左右各 1 ヶ所)

※LH 図示 左右同作業



6. 穴開け後、穴周囲のバリを除去する。

7. 下図を参照し、リヤバンパー下面の $\phi 10.0$ 穴に③グロメットを取り付ける。(左右各 1 ヶ所)

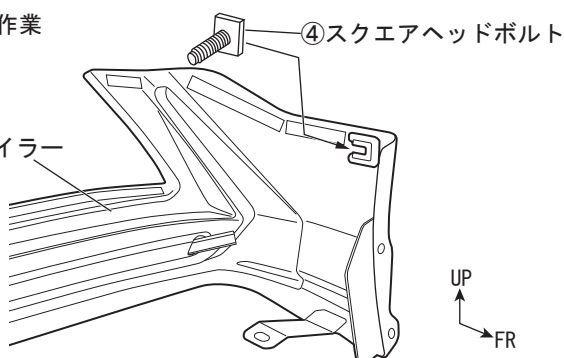


8. 下図を参照し、①リヤハーフスポイラーに④スクエアヘッドボルトを取り付ける。(左右各 1 ヶ所)

※LH 図示 左右同作業

[裏面視]

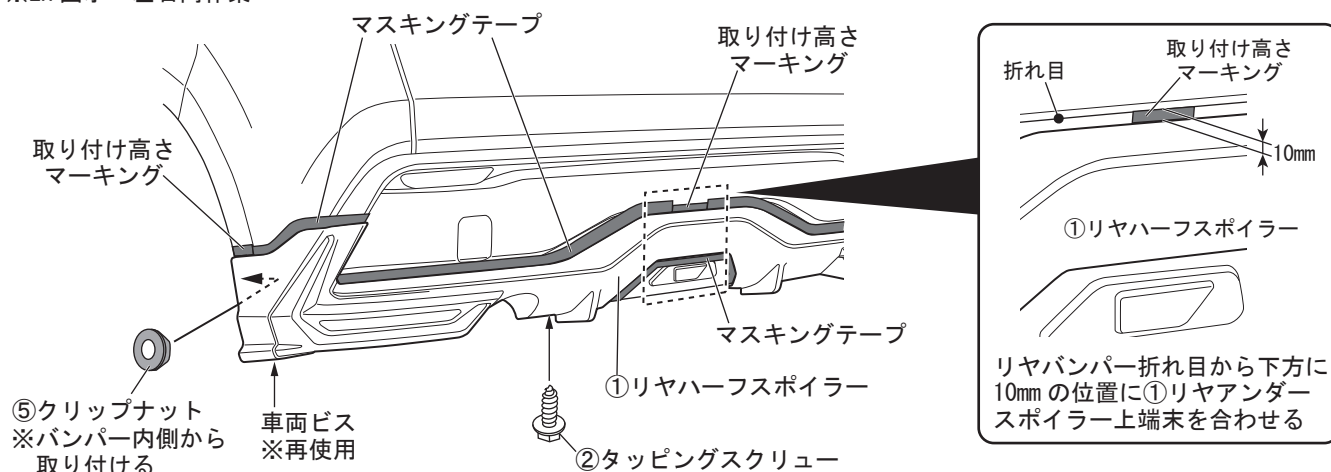
①リヤハーフスポイラー



9. 下図を参照し、①リヤハーフスポイラーのモール上端を側面の取り付け高さマーキングに合わせてリヤバンパーに仮当てし、側面を⑤クリップナット（左右各1ヶ所）、下面を車両ビス（左右各1ヶ所）、②タッピングスクリュー（左右各1ヶ所）で仮固定する。
中央部の取り付け高さを図示寸法で計測し、取り付け位置をマスキングテープでマーキングする。

10. 下図を参照し、①リヤハーフスポイラー上端（モール貼り付け部はモール上端）に合わせてリヤバンパーにマスキングテープを貼り付ける。

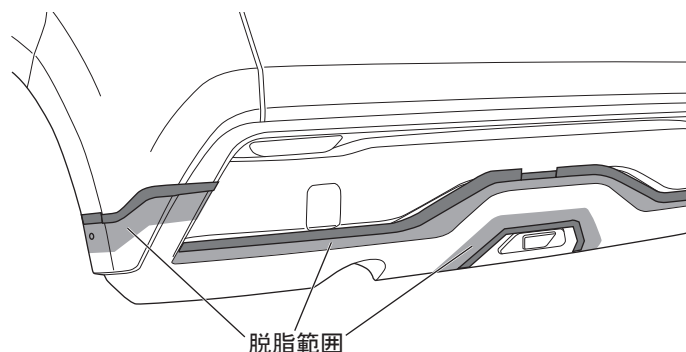
※LH 図示 左右同作業



11. ①リヤハーフスポイラーを取り外す。

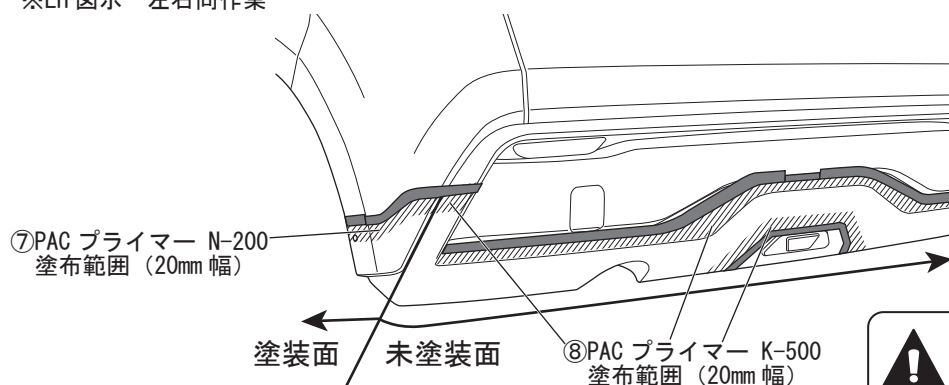
12. 下図を参照し、リヤバンパーの両面テープ貼り付け部をホワイトガソリンまたはイソプロピルアルコールで脱脂する。

※LH 図示 左右同作業



13. 下図を参照し、リヤバンパーの両面テープ貼り付け部に⑦PAC プライマー N-200（塗装面）、⑧PAC プライマー K-500（未塗装面）を塗布する。

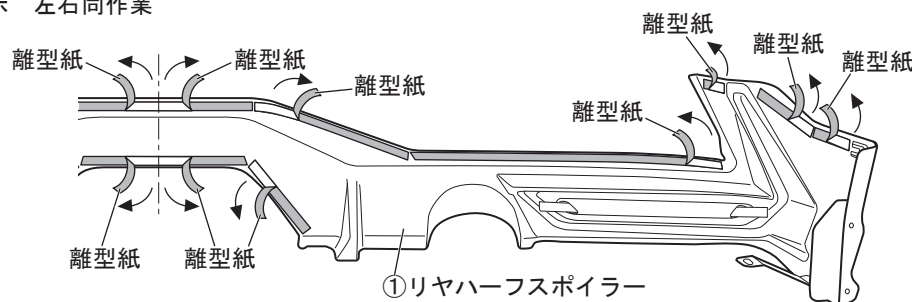
※LH 図示 左右同作業



14. マスキングテープを剥がす。 ※側面および後面の取り付け高さマーキングは剥がさないこと。

15. 下図を参照し、①リヤハーフスポイラーの両面テープの離型紙を一部めくり、表側に折り返してマスキングテープ等で貼り付ける。

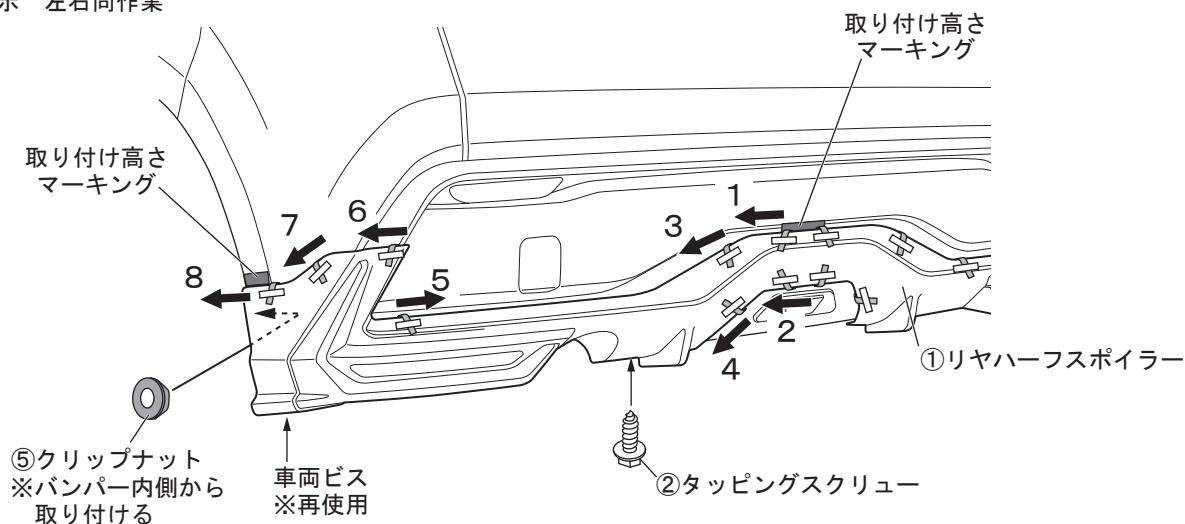
〔裏面視〕 ※LH 図示 左右同作業



■ リヤハーフスポイラー取付要領

1. 下図を参照し、①リヤハーフスポイラー上端（モール貼り付け部はモール上端）を側面および後面の取り付け高さマーキングに合わせてリヤバンパーに仮当てし、側面を⑤クリップナット（左右各1ヶ所）、下面を車両ビス（左右各1ヶ所）、②タッピングスクリュー（左右各1ヶ所）で仮固定する。
2. 各部の隙や取り付けバランスを確認して両面テープの離型紙を番号順に矢印の方向へ剥がし、圧着する。

※LH 図示 左右同作業



両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼り付け作業前に両面テープ部の貼り付け部をドライヤー等で約 40℃ 程度に暖めてください。



両面テープの離型紙を必ず図の順で剥がしてください。順番を誤ると隙が発生する恐れがあります。

3. 仮締めした車両ビス、②タッピングスクリュー、⑤クリップナットを本締めする。
4. 側面および後面の取り付け高さマーキングを剥がし、①リヤハーフスポイラーの取り付け状態を再度確認し、作業完了。